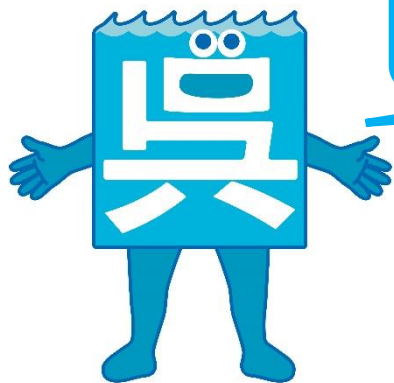


災害に屈しないまち「くれ」の 実現に向けて



呉市の公認キャラクター「呉氏（クレシ）」です。
みんなで力を合わせて復旧復興を応援してクレ！

呉市長 新原 芳明

1 呉市の紹介



➤ 瀬戸内海のほぼ中央部，広島県の南西部に位置

人 口	210,070 人	(2022年9月末)
世帯数	106,672 世帯	(2022年9月末)
面 積	352.81 km ²	(2018年10月 1 日)



➤ 呉市の歴史（主な出来事）

1889年 7月	海軍呉鎮守府開庁
1902年10月	市制施行
1903年11月	呉海軍工廠設立
1950年 6月	旧軍港市転換法 公布施行
2000年11月	特例市指定
2016年 4月	中核市指定



1 呉市の紹介(土砂災害の歴史)



	昭和20年9月 枕崎台風	昭和42年7月豪雨	平成11年6月豪雨
最大時間雨量	57.1mm (222mm/24h)	74.7mm (221mm/24h)	73.0mm (183mm/24h)
死者・行方不明者 (広島県全体)	1,154人 (2,012人)	88人 (159人)	8人 (32人)
災害後に整備された砂防施設	91溪流 堰堤170基 流路工約14.7km	91溪流 堰堤133基 流路工約4.8km	砂防施設:50箇所 急傾斜施設:58箇所
	以来, 砂防技術が呉で育まれることに	急傾斜地法制定の契機	土砂災害防止法制定の契機

昭和20年9月枕崎台風



昭和42年7月豪雨

平成11年6月豪雨



2 平成30年7月豪雨災害(概要)



平成30年7月豪雨災害

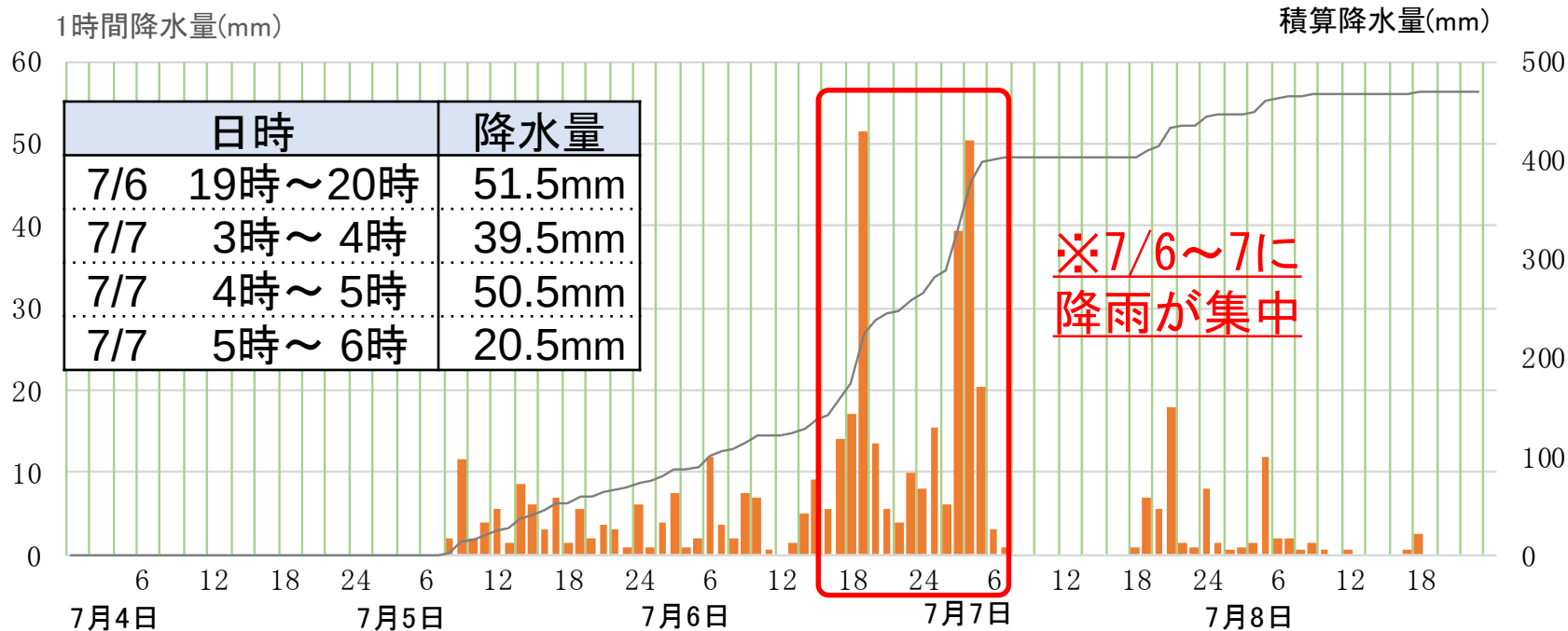
➤ 呉市内観測所最大降水量

広島県防災Web
広島県の防災、災害時の情報ポータルサイト

項 目	日 時	場 所	雨量
累加雨量	7/3 6:50 ~ 7/9 8:00	野呂川ダム観測所	677mm
時間雨量	7/6 20:00 ~ 7/6 21:00	内海観測所	64mm

※過去最高

➤ 降水量の推移 (観測場所: 呉特別地域気象観測所)



2 平成30年7月豪雨災害(被災概要①)



平成30年7月豪雨災害

土砂災害発生件数

- 呉市 **182** 箇所（広島県全体**1,242**箇所）

人的被害の状況

- 死亡 **30** 名（災害関連死 **5** 名を含む）➤ 負傷 **22** 名

建物被害の状況

- 被害件数 **3,239** 件（全壊**324**件，大規模半壊**133**件含む）

断水の長期化(影響世帯)

- （最大）**78,006**世帯・**153,520**人

商工業・農水産業に対する被害の状況

- 商工業の被害状況 工場等 **515** 社
- 農作物被害面積 **51.4** ha 力キ抑制棚の流出・破損 **338** 棚

観光への影響

- 平成30年7～9月の主要観光施設来館者数 **対前年比 約6割減少**

2 平成30年7月豪雨災害(被災概要②)



JR呉線・緊急輸送道路網(広島呉道路・国道31号)の被災状況

土石流により、高速道路, JR(鉄道), 国道が全て被災

平成30年7月豪雨災害



【JR呉線水尻駅被災状況】

呉市内の道路網の通行規制の状況
25路線 100箇所通行止め

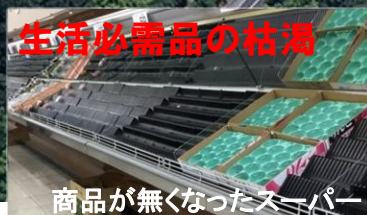
隣接する市町への道路が3日間寸断

【広島呉道路被災状況】



燃料の枯渇

自衛隊による燃料の海上輸送



生活必需品の枯渇

商品が無くなったスーパー

この災害を契機に広島呉道路の
4車線化が決定

2 平成30年7月豪雨災害(被災概要③)



天応地区の被災状況

平成30年7月豪雨災害

【土砂・洪水氾濫】



土石流を捕捉し、被害を軽減した砂防堰堤
(一部破損)



土砂・洪水氾濫により
堆積した土砂



壊滅的な被害を受けた家屋



被災により休校を余儀なくされた学校



2 平成30年7月豪雨災害(被災概要④)



その他の地区の被災状況

平成30年7月豪雨災害



【広長浜1丁目】がけ崩れ



【吉浦新出町】土石流



【阿賀南9丁目】土石流



【音戸先奥3丁目】土石流



【蒲刈町田戸】がけ崩れ

3 呉市復興計画（平成31年3月策定）



【基本理念】 ～災害に強い幸せで魅力的な都市を目指して～

【基本方針】

1 住まいと暮らしの再建

2 災害に強い 安全・安心なまちづくり

3 産業・経済の復興

4 今後の防災・減災に 向けた取組

【施策】

(1) 被災者支援

(2) 子ども・子育て支援

(3) 廃棄物・土砂処理

(1) 土木施設等の強靱化

(2) 公共施設等の強靱化

(3) 上下水道施設等の強靱化

(4) 交通基盤の強靱化

(1) 地域産業の復旧・復興

(1) 防災・減災に向けた体制
の強化

【重点取組項目】

被災者の生活支援・見守り・心のケア
住まいの再建

子どもと子育て家庭の支援
児童・生徒の支援

被災家屋撤去及び土砂混じりがれき撤去
災害廃棄物・土砂等撤去処理

土木施設等の復旧・強化
農林水産業基盤施設の復旧・強化
復旧・復興事業の見える化

公共施設等の復旧・強化
上下水道施設の復旧・強化
交通の強化・確保・渋滞対策

商工業の復旧・復興
観光の復興
農水産業の復旧・復興
港湾・物流機能の強化

防災力の向上
未来への継承

導流工（大型土のう設置）

導流工（大型土のう設置）



強靱ワイヤーネット



ワイヤーセンサー

凡例	
	1945年9月の枕崎台風災害による崩壊地 (※1953年の安芸郡天応町時代の陳情書より)
	1945年9月の枕崎台風災害以降から1957年頃 までに整備された砂防堰堤
	2018年7月西日本豪雨災害による崩壊地ライン
	2018年7月の西日本豪雨災害以降から整備する砂 防堰堤等(※実施予定含む)

4 国による再度災害防止対策(天応地区)②



(2) 国・市の連携による直轄特定緊急砂防事業の実施



	施設完成
	本堤完成
	施工中
	計画
	計画(遊砂地)
	管理用道路

(国の役割) 砂防堰堤(11基)と遊砂地(1基)を整備

(呉市の役割)

- ①用地を取得するための土地所有者との用地交渉及び工事説明等
- ②ライフライン等の移設を依頼する関係部署との事業調整

4 国による再度災害防止対策(天応地区)③



(3) 砂防堰堤の早期現場着手・早期現場完了

平成30年7月豪雨災害

右下の堰堤は、国・市が連携し、2018年7月の災害発生から2019年12月末までのわずか約1年5ヶ月で被災家屋撤去、用地取得、工事用道路及び砂防堰堤本体の整備を完了



(2018年7月9日ドローン撮影)

(2021年3月ドローン撮影)

5 県による再度災害防止対策

平成30年7月豪雨災害 砂防・治山施設整備計画図（緊急事業・激特事業等）

位置図

凡例	
【溪流】	
国（砂防）	●
県（砂防）	●
国（治山）	●
県（治山）	●
【がけ地】	
県（急傾斜）	▲
市町（急傾斜）	■
国（治山山腹工）	▲
県（治山山腹工）	▲
市町（治山山腹工）	■

天応西条3丁目20地区（天応西条3丁目）



鎌ヶ原川左支溪（押込）



芦冠川（広三芦）



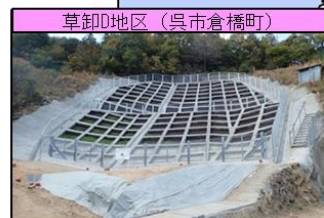
泉谷川（安浦町）



宇根川・笠岩川（吉浦新出町）



鯉ノ浦川隣（音戸町早瀬）



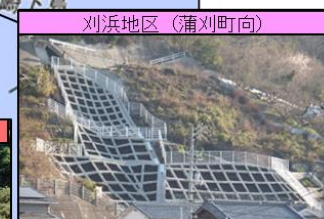
草卸地区（呉市倉橋町）



水尻川（安浦町）



小用1号・小用1号隣（川尻町小用）



刈浜地区（蒲刈町向）

菅原川支川（音戸町北隠波）



東西谷川（広西谷）



「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地形図（タイル）を複製したものである。（承認番号 平30情模 第1004号）」

0 1,000 2,000 4,000
m

6 呉市における防災力強化の取組



防災リーダー研修



市民向けの水防講習



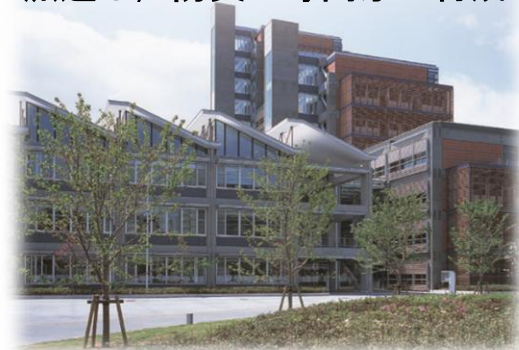
市民団体主催の防災イベント



国土交通省による呉市職員向け
砂防事業勉強会



職員を政策研究大学院大学に
派遣し、防災の専門家に育成





ハード・ソフト一体となった総合的な土砂災害対策

- 流域治水の一環として
計画的な土砂災害対策の推進
- 国土強靱化に資するDXの推進
- 持続可能なインフラメンテナンスサイクルの確立
- 緊急災害対策派遣隊(TEC-FORCE)の機能強化
及び国・県の地方機関等の体制の拡充
- 地域防災力の強化・人材育成と未来への継承

